

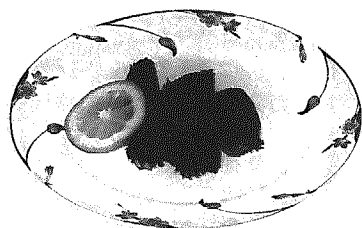
# 食

郷土料理

—食生活改善推進委員会—

## あじのしそ巻き揚げ

夏はあじの出番です。



### 材料 (4人分)

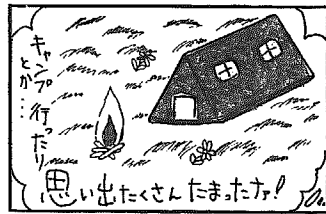
- あじ.....2尾
- 塩・酒.....少々
- ゆかり.....小さじ2/3
- 小麦粉.....適量
- ころも
- 小麦粉.....大さじ2
- 水.....大さじ2 1/2
- 青じそ.....12枚
- 揚げ油.....適量
- レモン汁.....少々

### 作り方

- あじは3枚におろし、血合いのところの小骨を骨抜きで抜きとり、ひと口大のそぎ切りにする。
- そぎ切りにした①に塩と酒をふり、10分程度おく。
- あじの水けをふいてゆかりをふり、小麦粉をまぶして余分な粉ははたき落とす。
- 小麦粉と水を混ぜてのり状にし、青じその裏側に塗りつけて、あじを1切れずつ包む。
- 揚げ油を170度に熱し、④を入れてゆっくりとあげる。
- 油をきって器に盛りつけ、熱いうちにレモン汁を振りかけて食べる。

# フリガナ子

中学通り 吉田 麻代



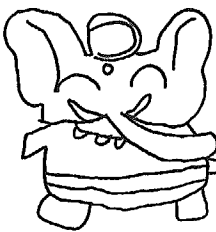
水星の景ともなりて梅雨に入る  
郭公の遠く鳴く日も暮れにけり  
一 翠  
たをやかな羽根立て憩ふ糸とんぼ  
けんじ  
孝子  
ひらく度面影かすむ絹扇  
智恵子  
風へのり風にさからひあめんぼう  
富代

青田風やさしき小波生まれをり  
紐ときし拓本軸の紙魚のあと  
きい  
百合の花明日は開かん力秘め  
信子  
玲子  
祀らる、千年杉の涼しさよ  
洋子  
梅雨の傘靴の底に旅仕度  
成子  
ためらいの後深々と西瓜切る  
舞子

看病に疲れし母の大昼寝  
友佳  
笹やぶの一かたまりに吹かれをり  
水 仙  
穂孕みの稲の葉先の鋭さよ  
飛 浪  
花菖蒲リボンのせたるやうに咲き  
鈴木 ハツ  
端麗に後ろ姿や日傘の人  
鹿島 トイ



風間 里美さん (立仏第一)



ぞう大魔王



大橋 直子さん (鳥原本村)

# イラスト

# ひろなひろ場の広場

♡募集しています♡  
イラストやマンガ  
短歌・俳句・詩・随筆  
サークル・グループ紹介  
お子さんの写真  
町への意見や要望など



あしか

## 随筆

青春時代に読んだ詩人の詩なども素晴らしい。  
筆者が作品に投入した心を知る時、奥深い感銘が波紋のように広がって、妙な境地に入るのである。  
喜びは、共鳴できる一抹の侘びであった。  
不十分な青春時代は心を突き破り独走する Runner のように、ロマンを求めていつも枯れ野を駆け巡っていた。  
それは晴れ間のないどんより

青春哀歌

大橋 京子 (黒鳥)

## 短歌

山道を喘ぎつつ行きてふと見れば崖に一輪ひめさきゆり覗く  
泉井 ヨ子  
山よりの夫が土産のまんさくの華やかならぬ色あいがよし  
阿部 浄子  
公園の賑わいを抜け山道を登れば聞ゆ春蟬の声  
金内 セツ  
電柱にカラスが三羽激闘して恋のもつれか凄きことぞ  
大矢 キイ  
春くれど燕とび交う姿みず町の自然は又も消えゆく  
永田キヨエ  
ソリストのバイオリンに舞う指それぞれに生命生きつつ旋律奏す  
丸山 幸

黒崎短歌会

## 俳句

古簾吊って浮世を隔つなり  
講師  
郷愁を誘うて洪きたはらぐみ  
トシ子  
松籟に五月の潮のかほりして  
敏郎  
山小屋の暗闇に聞く遠河鹿  
秀子  
薯の花少し汚れて梅雨雲  
文雄  
ベルリンの壁なでてをり春の風  
みどり  
いとほしむ風に痛みし胡瓜かな  
代香  
音のして流れのありぬ木下閣  
義男

黒崎俳句会

# わが家の愛ドル

1歳以上、3歳以下のお子さんを紹介するコーナーです。掲載を希望される方は、写真と氏名(フリガナも)・生年月日・性別・ご両親の名前・住所(自治会名も)・電話番号・コメント(50字程度)を添えて企画商工課広報統計係へ。



# 募集中

コメント、お名前などが入ります。



このコーナーで紹介してほしいサークル・グループを募集しています。詳しくは、企画商工課広報統計係までご連絡ください。